

# 南風通信<新春号>



発行元  
南昌江内科クリニック  
院長 南昌江  
副院長 二村育実  
TEL 092-534-1000  
FAX 092-534-1001  
[www.minami-cl.jp](http://www.minami-cl.jp)

## 《新年のご挨拶》

### 院長挨拶

あけましておめでとうございます。  
今年のお正月は、福岡は毎日穏やかなお天気でした。  
早朝、この季節は朝7時でもまだ暗いですが、休日はこの頃から走りをはじめます。  
大濠公園を走っている途中で少しずつ朝が明けてきて、朝焼けのなかから太陽が顔をだす頃にはすっかり明るくなってきます。  
「さあ、今日も1日始まるぞ！」と太陽からエネルギーをもらっている気分になります。  
元旦の朝も大濠公園で、ランニング中に綺麗な初日の出を見ることが出来ました。  
「さあ、平成29年が始まるぞ！」一段と大きなエネルギーを頂きました。  
今年は、年齢とともに少し落ちてきた筋肉を鍛えようと思います。  
今年で、開業19年目になります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。(院長: 南昌江)



### 副院長挨拶

皆様、あけましておめでとうございます。  
今年は何年。  
お正月の食べ過ぎや運動不足に思い当たる方がいる方も、そうでない方も、ニワトリのようにこまめに体を動かす、いい習慣を「とり」込める一年にできるといいですね。  
一人で運動を始めるのは億劫、という方には当院の運動教室をお勧めします。クリニック2階のスタジオで、いい汗をかいていらっしゃる方がたくさんいます。一度覗いてみてください。  
今年も宜しく願い申し上げます。皆様が幸せな1年になりますように。(副院長 二村 育実)

## 《クリスマス会》

平成28年12月3日(土)、1型糖尿病患者の子供たちのためのクリスマス会を開催しました。  
七夕会と同じ、福岡市立中央児童会館の一部屋をお借りしました。  
今回は子供の参加者が46名、保護者の方が28名とたくさんの方の申し込みがあり、福岡市立こども病院、福大病院、自衛隊病院の小児科の先生(4名)にも参加していただきましたので、キャンプのヘルパー19名、当院スタッフ12名と合わせて109名!と大人数でのクリスマス会になりました。  
子供たちはヘルパーと一緒に児童会館の中を自由に遊び回ってもらい、保護者の方には患児の年齢別でグループを作って日頃の悩みや不安などを話し合ってもらいました。  
私が参加したのは小学校3年生以上のグループで、最初にインスリンポンプの話題になり、現在ポンプを付けている子供のお母さんからメリットを話してもらいました。  
インスリンポンプを付けていることが常に糖尿病を意識してしまうからいやだという意見もあり、小児科の先生から「インスリンポンプを付けたからと言って血糖コントロールが良くなるわけではない。患者本人の意思が大切なので主治医も含めてよく話し合ったら良い」とアドバイスをいただきました。  
1時間ほど経って子供たちが部屋に戻ってきてからは椅子取りゲームとジェスチャーゲームを行い、最後にプレゼントが配られ、南先生の締め言葉で会は終了しました。  
子供たちのパワーに圧倒されそうになりましたが、元気ももらいました。  
それぞれに有意義なクリスマス会になったと思います。(文責 管理栄養士 田村あゆみ)



今年もどうぞよろしくお願いいたします!

### 《糖尿病教室のご案内》

日時: 1月28日(土)  
場所: 南昌江内科クリニック 2F  
時間: 14時~15時半  
第10回糖尿病教室  
「最近フラつく事ありませんか?  
~それってフレイルかも~  
※要予約(スタッフにお声かけください)

### 《お散歩会》

日時: 2月1日(水)  
内容: 節分祭(お多福面)  
集合: 10:00 櫛田神社

